

新高退通信 No.126

HP : shin-koutai.jimdo.com mail : shin.koutai@gmail.com



「佐渡の食を知る会」参加の面々



発行所／新潟県高等学校教職員組合／新潟市中央区川岸町2-11 / TEL (265) 4151 / FAX (231) 1036 / 1部10円
(購読料は組合費に包含)

发行人 吉田 裕史

2017年3月1日
号外

新潟県高等学校
退職者の会

事務局
〒951-8133
新潟市中央区川岸町2-11-4
(高校会館内)

退職者の会専用電話
025-265-1110

支部同好会活動報告

佐渡の食を知る会／囲碁同好会／登山同好会／釣り同好会 佐渡支部同好会の活動

佐渡支部は、伊豆大島の約10倍の面積の島に83人の会員が点在し、活動が大変だ。新潟に移動するにもフェリーを使わざるを得ず、全県の活動に参加するのも困難が伴う。

それを克服すべく、佐渡支部の同好会は意欲的で独特だ。今号では佐渡の支部同好会活動について紹介する。

佐渡の食を知る会

この同好会は発足してから今年度で3年目となります。支部の同好会には女性が参加したいと思うものがないということで、2014年に女性会員が立ち上げました。



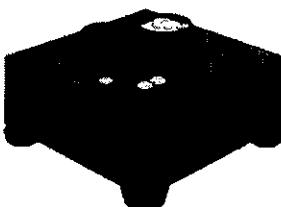
知ることと、会員相互の親睦が会の目的です。男性陣にも声をかけたところ大勢の参加があり、参加者数は1回目フランス料理が20人、2回目和食が28人、3回目フランス料理が19人と同好会の中で一番の出席数となっています。

これまでの活動では、プロの料理人に聞いたり試食したりするというを中心におこなってきましたが、今後は自分たちで料理することも考えています。

永田治人 (09)

囲碁同好会

10月に新潟日報を見て驚いた。昨年度の日報杯争奪囲碁大会の初段獲得戦の模様が棋譜として連載されていた。



佐渡の食材を使った、昔ながらの料理や新しく工夫された料理をうひとりは82歳の男性である。こ

の初段獲得戦は私も参加したことがあるが、50人を超える参加数である。勝ち抜いた少年の若さ。82歳男性の元気。この年の差で戦えるすばらしさ。結果は少年の優勝となるのだが。これを見て私もまたふつふつと意欲がわき、日報杯戦に参加を申し込んだ。

さて、我ら佐渡支部囲碁クラブの紹介である。

この会の大会としては1月と8月の年2回開いている。参加数は4人から6人の間であり、ちょっと寂しい。

だが、いいこともある。長年のつきあいなのでみんなこの会になじんでいる。対局前や昼食中のお話し会が盛り上がり、対局が遅れることはしばしばである。

常連の4人を紹介する。最年長の本間3段。高齢（失礼！）だが現役バリバリの稲作農家。農業問題にめっぽう強い。TPP、今注目の米の新之助や新潟次郎、どんなことにもみなが頷く解説してくれる。次に土屋2段。話題が広い。佐渡のジオパークにも関心を持ち講座を受けジオパークガイドになつて活動中である。大木戸四段。囲碁・将棋・柔道・剣道なんでもでき、すべて有段者。合計

で12段の強者である。ほかに釣り、登山その他私の知らない趣味も多い

つぱいあるのだろう。そうそう、昨年から軽トラックを買い、稲作や野菜の農業分野も趣味に加えた。

最後に私、市橋2段。一番若くて68歳。日本棋院の3段がほしくて日々ネット囲碁で研鑽中。

いつも和気あいあいの碁会なのだが、勝負は別である。普段上品なせんせい方だが、つい熱くなり、「待った待った」とか、「この石そこにあつたかなあ」とか大きな声が出てしまう。勝ちたいのだ。

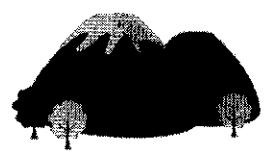
このこだわり。いや、まだ若い若い。

市橋 昇（07）

登山同好会

登山同好会は佐

渡という豊かな自然と登山路に恵まれた環境の中で、会員の体力維持と



会の会員で、佐渡の山は

よく知っているし、こ

の会の意義

を理解して

協力してく

れる山岳会

員がいるの

で、いつも

楽しく、安

全に実施で

きている。

佐渡への

トレッキン

グ客は多い

が、我々は

そういう一般的なルートとは違う

コースをとることが多いので、静かで豊かな山歩きができる

特に春山では、踏まずには歩け

ないほどのカタクリ、シラネアオイ、ヤマシャクヤクなどの山野草を満喫し、秋山では、昼食に現地調達のナメコ汁が振る舞われ、全員で舌鼓を打つて、佐渡に住んでいて本当によかつたと感じている。

11月2日（水）に行われた今年の秋山登山のようすを紹介しよう。

登山者は休日に多いが、退職者の特権として、人で混まないウイ

ークデイを実施日

にしているのも静かな山を楽しめる理由の一つだ。

佐渡市役所駐車場に集合し、車に

乗り合わせて本日の目的地、飯出登

山口に向かう。越後の飯豊山はあまりにも有名だが、

佐渡にも字は違うが、同じ読みの飯

出山がある。とも

に山がもたらす水

が豊作につながる

ものとして崇敬の

念を集め、命名されているのだ。

登山口出又橋近くに数台駐車で

きるので、ここに車を置き、登山道に入る。



「登山同好会」秋の飯出登山

幹事の植田と大木戸が佐渡山岳（11月上旬に紅葉と山の恵みを味わう）を行っている。

秋草が茂つた登山道は踏み跡はつきりしているが、年間を通じて登山者は我々以外にはあまりない。最初は古い休耕田の中の道を

漁。時にタヌキのトイレがあつてびっくりしたり、沢をまたいだ対岸の紅葉に目を奪われたりしながらゆっくりと歩く。

高度を増すにつれ、コシアブラの薄黄、マンサクの赤褐色、ウルシの赤の葉が美しい。休憩して振り返れば金北山を中心の大佐渡の山脈が横たわっている。

最後の急坂を上り、山頂観音堂脇に出る。眺望は360度。記念写真の後、直下の広場で昼食の支度にかかる。

ナメコ汁が煮られ、持参のおかずが並べられる。晴天野外の食事は気分が晴れる。復路は来た道を帰り、秋の野山を満喫する一日が終わった。

植田正司 (07)

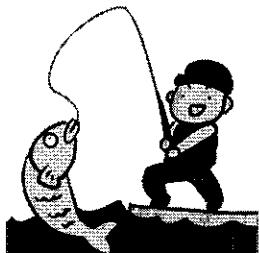
釣り同好会

佐渡の周り

は全て海である。魚は昔よ

り少なく(釣れなく)なつ

たとはいまだ十分に釣れる。対象となる魚種は多彩。釣り場も、漁港・堤防、



磯、砂浜そして船上と様々ある。磯、砂浜そして船上と様々ある。磯、砂浜そして船上と様々ある。

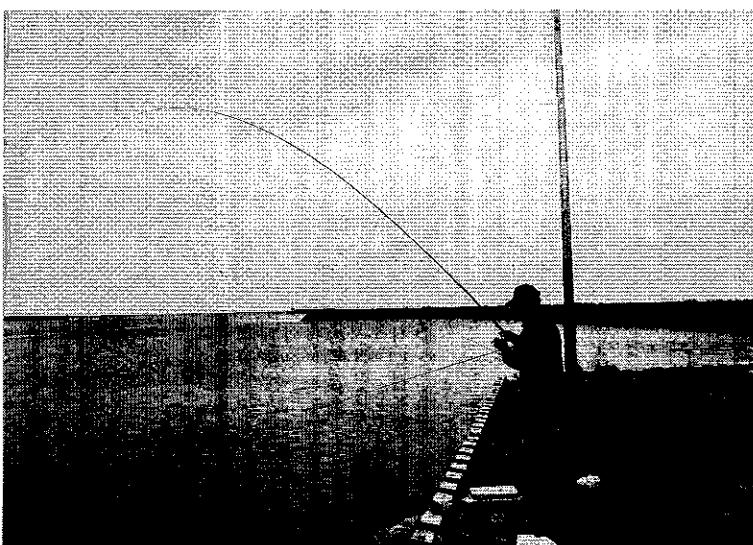
磯、砂浜そして船上と様々ある。磯、砂浜そして船上と様々ある。磯、砂浜そして船上と様々ある。

の申止はあつたものの、会は楽しんで続いている。ここに、ある年の裏がある。冬の季節風の時期、越佐海峡には暖流が流れ、住み着いている大型魚に出会える。水温低下の3月を除けば一年中釣りが出来る。シーズンになると、夕方地元のお爺さん・お婆さんが夕食用のアジ釣りをする姿は珍しくない。

この土地に住む私達は、嘗て各校で、分会や有志主催の釣り大会をしてきた。釣りが主かその後の宴会が主かは不明。また、島外から赴任の職員の激励と称した宿泊付きの会も何校かあつた。

これらの楽しいをしてきた人達が、退職後「一緒に釣りをしよう」と集まつた。8年前の釣り開始した。9月25日両津平沢沖の堤防で、6人というやや寂しい参加者でしたが内容充実の釣り会でした。

午前7時集合。Aさんの知人か



「釣り同好会」秋の一日

釣りを始めた手漕ぎボートで出發。若かりし頃の活躍を彷彿させる見事で安心感のあるAさんのオール捌きで目的地へ。到着後、

佐渡へ釣りにおいて下さい。
隅田光夫 (08)

景観や周りの様子を見ながら仕掛けや撒き餌の準備。実はこのひと

ときが大変楽しい。これから起らるであろうドラマに期待を膨らませ、いくつになつてもドキドキ。釣り開始。ああすれば、こうすれば釣れる、と色々なやり方・工夫の話はもとより、久しぶりに会った仲間同士、懐かしい話・様々な話題が飛び出し尽きない。

折角撒き餌に集まつた魚も逃げてしまふ位の賑やかさ。昼食は自家製弁当の交流と、配慮の行き届いた質と量の飲み物。そして野外で火の扱いが得意なBさんによる焼きたての魚。一日中爽やかできれいな空気を胸いっぱいに吸い、自然の音にも包まれ、時の経つのも忘れ、豊かで楽しい時間を過ごすことが出来た。予定を1時間オーバーした4時半竿納めとなりました。全員での釣果は、イシガキダイ・クロダイ・メジナ(多数)・アジ(約30匹)など。各家庭での食卓は賑やかになつたことでしょう。

釣りを始めた手漕ぎボートで出發。若かりし頃の活躍を彷彿させる見事で安心感のあるAさんのオール捌きで目的地へ。到着後、

景観や周りの様子を見ながら仕掛けや撒き餌の準備。実はこのひと

支部活動の概要

2016年4月～2017年3月

支部	項目	新潟		新発田・村上		新津		三条・加茂		
		総会 (6/17 高校会館 33人)	学習会 (6/13 北辰館 16人)	総会 (6/15 飛鳥 13人)	学習会 (6/13 北辰館 16人)	総会 (6/15 飛鳥 13人)	学習会 (6/10 鐘心亭お、乃 19人)	総会 (6/15 飛鳥 13人)	学習会 (6/10 鐘心亭お、乃 19人)	
支部だよりの発行	同好会活動 (参加人数)	現職支部との懇談会 テーマ・日時・人数	総会 学習会 テーマ・日時・人数	項目 支部	支部だよりの発行 (参加人数)	同好会活動 (参加人数)	旅行的行事 その他の行事	現職支部との懇談会 テーマ・日時・人数	現職支部との懇談会 テーマ・日時・人数	
7/12 12/9	なし ・家庭菜園同好会(13人)	「組織率低下防止、生徒の選挙活動」 ・納涼会(8/10)(10人)(10人)(8人)	総会 (6/10 長岡グランドホテル 30人) 学習会・「鉄工丸事件慰靈碑建立に学ぶ 講師・木村昭雄新高退会長 (6/10)(32人)	長岡	9/1 (100号記念号) 12/1 3/1	①カラオケ同好会(スバルの会)(20人) ②写真同好会(写遊)(15人) ③山歩き同好会(24人) ④テニス同好会(10人) ⑤シニア・ライフを楽しむ会 (支部全員対象)	16年度行事として4月以降に計画を その他行事	2月15日 会場とれず中止 3支部正副会長代表挨拶と懇親	2月17日 (会員8人、現職6人) 懇親会	2月17日 (会員6人、現職4人) 懇親会
9/1	なし	・酒蔵見学会	総会 (6/10 ミオン中里 15人) 学習会・なし	魚沼	7/30 12/10	・古文書同好会(12人) (企画中)	・山菜採り5/16(10人) ・月山散策と湯殿山7/3・4(21人)	2月24日 (会員7人、現職10人) 懇親会	2月24日 (会員7人、現職10人) 懇親会	
4/1 7/1 12/1	①ハイキング同好会(8人) ②写真同好会(8人)	・ボーリング大会 ・ハイキング同好会の行事 5月(11月)(7回)	現職支部の引継ぎ会に合わせて実施 2/26(会員3人 現職1人)	柏崎	6/1 9/1 12/1 3/1	①山菜天ぷらとソバの集い(9人) ②紅葉狩りと芋煮の集い(10人) ③雪こざきの集い(9人)	・同好会(どんぐり) ・白馬・八方尾根トレッキング ・開幕を楽しむ会	支部旅行10月13日予定 参加者少なく中止 8月27日(4人)	支部旅行10月13日予定 参加者少なく中止 9月17日(5人)	
5/31 7/6 12/20	①カラオケ同好会(14人) ②ハイキング同好会(13人) ③古文書同好会(紙魚の会)(11人)	・支部忘年会 (11/24・25)(11人)	高校現場・組合を取り巻く 最近の情勢 2/11(会員7人 現職13人)	上越	3/1 4/1 6/1 9/1 12/1	・宇亩のはなしをしよう… (上越総合技術高校) (9/7)(23人)	・高校現場・組合を取り巻く 最近の情勢 2/11(会員7人 現職13人)	3/1 4/1 6/1 9/1 12/1	3/1 4/1 6/1 9/1 12/1	
3/6 (予定) 9/6 12/8	①登山同好会(15人) ②釣り同好会(14人) ③開基同好会(13人) ④佐渡の食を知る会(11人)	「地域における教育問題や 組織をめぐる諸問題等の意見交換」	総会 (6/16 浦島 17人) 学習会・「あぶないーその契約」 講師・佐渡市消費者センター 横山清子さん (11/9)(13人)	佐渡	12/6 (会員5人 現職7人)	なし	なし	なし	なし	

近況



新潟支部

竹内いさお(66)

定年まで3年3

ヶ月を残した、2

006年12月末日で退職しました。その年は、西川竹園高校で1学年の学級担任でした。12月31日の仕事は「授業料未納」家庭を訪問し、授業料の納入督促でした。

昨年、新潟市議会6月定例会で「給付型奨学金の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書」を国会に提出するため、私はこの意見書の賛成討論を行いました。その内容には、2016年は学級担任でその学級の1割強の保護者が授業料等未納であり、納入したいが差し迫つて「金銭の余裕がない」という家庭が多くあつたこと。たとえ、それらの高校生が進学を希望していても、このような「経済的理由」で大半の生徒は進学を断念していることなどと、討論の後半は、安倍晋三により改悪



された旧教育基本法の第一条（教育の目的）『教育は、人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたつとび、勤労と責任を重んじ、自主的・精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない』ことは当然とし、第三条の

『国及び地方公共団体は、能力があるにもかかわらず、経済的理由によつて修学困難な者に対して、奨学の方法を講じなければならぬ』を引用し、この意見書を新潟市議会の総意として採択しなければならないことを力説しましたが、賛成少数（過半数に満たないこと）で否決されました。

当時実家の母は、2年ほど前から認知症になり、心筋梗塞でバイパス手術した父が、県外に住む兄と私に「二人三脚でやるから大丈夫」と言つて介護サービスを受けながら自宅で2人で暮らしていましたが、だんだん大変そうになつていました。

退職した4月、「長野に通つて来るならいつしょに俳画をやらないか」と父に誘われ、父が講師をしている近くの公民館の俳画サークルに入りました。しかし、その5月に父は心不全で亡くなり、途方に暮れましたが、母は1人にさせられないので、新潟に、金沢（兄の所）に、また長野にと、1

月に2度長野に通い、私が帰る朝母をホームに送り、俳画をやつてくるという生活を7年間続け、昨年1月に母は亡くなりました。

介護しながら充実の10年



新津支部

鈴 芙美子(66)

年まで2年残して

退職しました。できるだけ実家の長野に通い、両親を助けたいと思ったからです。

長野に通えたのも同居していた義母が元気で送り出してくれたからですが、その義母も4年前に胃癌と分かつて8ヶ月、夫と看取ることができました。

このように、この10年間は親の介護がありましたが、自分自身のやりたいこともできました。まず40歳頃から趣味の中心であつた登山を続け、山の友ができスイスにも行けたこと。また長野に通いながら俳画も仲間に恵まれ、続けられ10年になります。余裕ができるランティアも始めて5年になります。振り返ると充実していただと思います。母が亡くなり、急に「次は自分の番か」と老いを感じました。が、思いがけず東京の息子に子供が授かり、今度は祖母として手伝いに張り切つていています。



柏崎支部

外山 畿(06)

退職したら毎年は無理でも、せめて1年おきくらいには、今まで行く機会のなかつた外国旅行がしたいなあと決心し、1年目はイタリアの世界遺産に感動し、3年目には食べ過ぎたエスカルゴにあたりひどい下痢を経験したフランスに行つたが、その後は忙しくしていたり、中国の環境汚染や、テロなど政情不安があつたりしていつの間にか10年が過ぎようとしている。あまり年を重ねないうちに、どこかに行きたいものである。

ランニングは前から、マラソン大会に出場してみたいなあと思うながら走っていた。リタイヤ後、本格的に練習するようになって、量・質とも少しづつ増やしながら頑張つて、トレーニングしているうちに東京マラソンを走つてみたいと思うようになった。しかし2・3年前頃から膝が痛みだした。やり過ぎが原因だと思うが、今まラソン出場は諦め、隔日くらいにウォーキングを主にランニング

を1時間30分、歩数にして1万歩以上を午前中に実施している。おかげか体調は良く元気で過ごしている。

温泉は昔から好きで1週間に1回は必ず行くことにしている。朝出かけて行き、一日風呂に入つたり、昼寝をしたり、本を読んだりしてゆつくり過ごし、夕方6時頃帰宅する。最近は、著しくガソリンが値上がりしたあたりから、あまり遠くへは行かず、車で1時間前後のところに出かけることが多く、県内であればほとんどの日帰り温泉は経験済みである。私はあまり泉質・効能にはこだわらず、天然温泉、源泉かけ流しであればちょっとどうれしいくらいで、ただ

その後実母が老齢のため、面倒見なければならない場面が多くなり、妻の協力も得ながら亡くなるまで介護できることも、今では夫婦の思い出として語り合えることの一つとなつた。

現在の私と言えば、夏目漱石の「吾輩は猫である」の如く、我が家で生まれた猫を4匹飼い、妻に言わせれば「椅子に根っこが生えなければ動く」とのことらしい。皿洗いや日々のゴミ捨てなどの家事も自分なりに分担しているつもり

行く日々の早さに驚きながら、これまでの生活を振り返つてみた。上越総合技術高校を定年で退職後、私は3年間高田農業高校に非常勤講師として勤務した。生徒がなかなかにヤンチャで、苦労したことあったが、その時教えた生徒に、角界に入った子がいた。越錦というしこ名で幕下3段目で現在頑張っているが、帰省の際には訪ねて来てくれたりもして角界という厳しい勝負の世界で精一杯頑張っている姿を見せてもらい、話を聞いているところちらも若返る。

となつた。大変に熱心な先生なので怒られながらも、何とかしがみついてやつてあるところである。

今年の2月末には大阪で全国大会があるので、出場する予定である。

また昨年より町内の仕事を受け

ざるを得なくなり、これまで町内の人たちとあまり接触がなかつたのであるが、おかげで顔見知りの方々も増えた。子供の結婚、孫の誕生等々慌ただしくも充実したこの10年であつたと感慨を持つて振り返りながら、ペンを置きたい。

新潟支部

山宮賢一(06)



退職後1年間は完全休養した。平

日の日中に外出することに抵抗を感じたが、次第にその気持ちも薄くなつた。2・3・5・6年目は

最後に勤務した高校で非常勤講師をした。校務分掌や部活顧問はな

く授業だけに専念できる非常勤は

楽しい仕事だった。ただし、職場の雰囲気が大きく変化しているこ

とが感じられた。職員同士が話し合つて仕事をする姿だけが目に入

退職後を振り返る

上越支部

坂田晴夫(06)

「新高退通信」

から原稿依頼を受

け、退職後10年になるのかと過ぎ

退職後に始めた詩吟は現在4段

となつた。大変に熱心な先生なので怒られながらも、何とかしがみついてやつてあるところである。

今年の2月末には大阪で全国大会があるので、出場する予定である。

また昨年より町内の仕事を受け

ざるを得なくなり、これまで町内の人たちとあまり接触がなかつたのであるが、おかげで顔見知りの方々も増えた。子供の結婚、孫の誕生等々慌ただしくも充実したこの10年であつたと感慨を持つて振り返りながら、ペンを置きたい。

今年の2月末には大阪で全国大会があるので、出場する予定である。

また昨年より町内の仕事を受け

ざるを得なくなり、これまで町内の人たちとあまり接触がなかつたのであるが、おかげで顔見知りの方々も増えた。子供の結婚、孫の誕生等々慌ただしくも充実したこの10年であつたと感慨を持つて振り返りながら、ペンを置きたい。

運動と料理(食事)で健康に

新潟支部

山宮賢一(06)



退職後1年間は完全休養した。平

日の日中に外出することに抵抗を感じたが、次第にその気持ちも薄くなつた。2・3・5・6年目は

最後に勤務した高校で非常勤講師をした。校務分掌や部活顧問はな

く授業だけに専念できる非常勤は

楽しい仕事だった。ただし、職場の雰囲気が大きく変化しているこ

とが感じられた。職員同士が話し合つて仕事をする姿だけが目に入

つてきた。「常勤になつて職員会議で発言してほしい」「横のつながりではなく、上下関係で処理されていくようになつた」と言う声を聞き、現役の人たちのご労苦を感じた。

5年ほど前からスポーツジムに通っている。週6回、1回につき1時間程度、軽く体を動かしている。ジムに行くようになって、人間ドックの結果は良くなり、冬の雪かき後の筋肉痛が少なくなつた。また、2年前から月2回、男性対象の料理教室に行っている。複数の料理を同時に作ることや知らない人たちと一緒に活動することは、ボケ防止になるのではないかと期待している。

緑内障の治療のため眼科へ年3回、花粉症の時期にアレルギー科へ年1回、定期検診のため歯科へ年1回、人間ドックに年1回お世話になる程度だから、健康に恵まれていることを感謝している。

昨年9月に古希を迎えた。敬老の日に町内会から祝い金と赤飯をいただき、「年寄りになつたんだなあ」と複雑な気持ちになつた。「祝い金でお酒でも買って飲んでください」と言われたのでその通りにした。

これからも適度な運動と節度ある料理（食事）で健康に過ごしたいと思っている。

親孝行と社会参加



新潟支部
小林和江(66)

親孝行編

今年1月に95歳

になった母親との10年間はかけがえのない楽しい時間であった。母の認知症と楽しく付き合うための準備教育を計画的意図的に実行した。それは母親の人生の樂しかった思い出を繰り返し聞きだす事だった。同じ話を毎回初めて聞く話のように感動して、「そうだったの！すごいねーそれからどうなつたの？」と楽しい記憶を蘇らせ脳に刷り込ませた。現在、弟夫婦と同居しているが、母の認知症的勘違いも娘（私）の名前を出すと全て納得するというから10年計画の幸せオーラ発散大作戦は大成功したと言える。最近は弟夫婦も母の認知症の世界で遊べるようになつた。

所屬している県女子体育連盟が2009年に事務局を立ち上げ、以来、事務局通りの日々を過ごした。2012年3月、全国大会報告書完成でこの仕事から解放された翌4月、退職者の会の仲間の2人と吉野の桜を見に出かけた。その旅先で受けた一本の電話は母校大学同窓会本部理事の依頼だった。女子体育連盟全国大会も終わったことだしと深く考えずに即答した結果、2013年5月～2015年4月までの2年間東京通りの日々となつた。母校同窓会創立70周年記念事業を帝國ホテルで何とか実施できたのは教員時代の経験があつたからだと思う。そして、2015年4月、念願の地域ディビュ、終の棲家となる地元自治会のために頑張りたいと自治会役員を楽しんでやっている。

もう一つの社会参加は退職者の会である。良い仲間と出会えたこの会をこれからも大事にしていきたいと思っている。

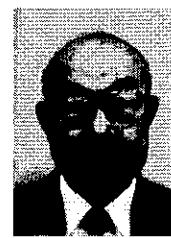
全国囲碁大会に出場して

あわや全国制覇

有坂 勝(5)

11月17日、18日に、東京市ヶ谷の日本棋院で行われた生きがい支援協会主催の退職教員全国囲碁大会に行つきました。ピンチツタード出場した北陸大会で、思いがけずに優勝しての参加です。

あこがれの日本棋院での大会、初段以下の部で、1勝できればど思つていましたが、初日は思いがけずに2連勝。同宿した先輩に、強くなつたとほめられながら杯を重ね。プロ棋士をめざすがなどと冗談もいいながら囲碁談義。翌日2日目、少々でござりましたが3試合目も勝ち、これはひつとしたら優勝できるかもと欲を出したのがいけなかつたのでしょ、決勝戦は九州プロツク代表にヨセられてコミ以上の大差で敗北。退職後は、暇がなくとも囲碁にいそむ毎日で、つれあいにあきらめているようですが、友人もでき、あらためて人生を考えることもできるので、そう捨てたものではないと抗弁して修行をつづけています。



今は、元新高教委員長の小山正明さんから、近況を報告していただきました。

◆1966年・高田北城高校新採用、◆1975年から3年間・新高教本部教文部長(専従)、◆その後3年間・執行委員(非専従)、◆その後3年間・執行副委員長、◆1990年から3年間・執行副委員長、◆続く3年間・執行委員長、◆1998年から2年間・執行委員長、◆2001年度末退職

引してきた小山さんの略歴は以下の通りです。

◆1966年・高田北城高校新採用、◆1975年から3年間・新高教本部教文部長(専従)、◆その後3年間・執行委員(非専従)、◆その後3年間・執行副委員長、◆1990年から3年間・執行副委員長、◆続く3年間・執行委員長、◆1998年から2年間・執行委員長、◆2001年度末退職

■新高教役員時代の思い出

教員生活の半分近くを、本部役員を勤め、思い出は数えきれないほどあります。賃金闘争ではストライキを打ち、処分を受けても人勧完全実施を勝ち取ったこと。退

■国宝謙信公の太刀を上越に

上越支部 小山正明(01)

退職後はのんびり趣味と地域の手伝いをしたいと思い、非常勤講師をしながら家庭菜園、絵画、ゴルフを始めました。しかし、2005年に町内会長に選出され忙しくなり講師もやめ絵画も休止です。

町内会の長年の課題は、町内会規約全面改訂と法人化、そして、土地購入・町内会館の新築です。旧町内会館は古く、中越沖地震では

部落差別解消に向けて取り組んだこと。柏崎原発・巻原発反対運動を闘つたことや、国会議員をはじめ各種選挙、特に吉田正雄元委員長の国会議員選挙闘争等です。

また、現在も現職時以上に市議会・県議会議員選挙、首長選挙や国会議員選挙に取り組んでいます。

改編反対と自主編成運動、40人学級県条例制定運動、同和教育推進委員会新設、県同教や人権同和センターの設立、労組会議議長や部落解放共闘会議議長を務めるなど

長連絡協議会長(8年間)と謙信公祭実行委員長を仰せつかりました。春日地区は春日山城の麓で市役所、文化会館、上越教育大学、商工会議所等があり、行政の中心地で市の1割2万人が住む住宅地です。

春日山城は国指定の史跡ですが整備が遅れ、大河ドラマ「天と地と」放映後も観光バスも人れず、1974年に春日山城への観光道路建設のため、県道改修期成同盟会が結成され30年経過しても史跡がネックで完成ならず、2007年に同盟会長に就いて工事を完工させ、翌年竣工式を行い解散しました。次は春日山城跡の復元整備等を目的に、

崩壊寸前で、早速に元春日村村長宅だった跡地を購入し、一世帯10万円(月2千円・50回)の拠出で建築費も含め総額4千5百万円で反対者もなく新築できました。

■歴史・文化保存のとりくみ

2007年には春日地区町内会長連絡協議会長(8年間)と謙信公祭実行委員長を仰せつかりました。春日地区は春日山城の麓で市役所、文化会館、上越教育大学、商工会議所等があり、行政の中心地で市の1割2万人が住む住宅地です。



謙信公の太刀を
故郷の上越に

につき、上越市と連携し、募金等に飛び回っています。上越市は購入の方向を決め、2018年7月に初めて国宝の展覧会を開催の予定です。

本県2つ目の国宝ですので募金への協力をお願いします。

政治の危機につながる「社会の分断」を象徴するようアメリカでトランプ第45代大統領が就任した1月、新潟市で「社会の分断」(安倍自公政治)に抗する2つの集会が開催された。

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める新潟市民連合(市民連合@新潟)と総がかり行動実行委員会in新潟の集会だ。この2つの組織の活動と運動が、昨年の参院選と知事選で勝利した野党統一候補の歴史的な出発点だ。参院選では、安倍政権によって強行された安保関連法」「戦争法」の廃止、立憲主義の回復、個人の尊厳を擁護する政治の実現、の3つの公約で広範な県民が声をあげ、1人区となつた新潟選挙区で森ゆうこ野党統一候補の歴史的な勝利を勝ち取り、知事選では「原発再稼働を許さない」「TPPから農業を守る」「子育てや医療・介護の充実」「教育政策の拡充」など、「安倍暴走政治ストップ」を求める幅広い県民の意思が明確に示され、米山知事を誕生させた。

政治の危機につながる「社会の分断」を象徴するようアメリカでトランプ第45代大統領が就任した1月、新潟市で「社会の分断」(安倍自公政治)に抗する2つの集会が開催された。

市民と野党の共闘を!

「社会の分断」をのりこえる活動はじまる!!

個人の尊厳を守る政治の実現めざして、総選挙の勝利に向けて、市民シンポジウム

最初に「市民からの発言『私の願い』」として、①医療・介護・社会保障の願い②原発・エネルギー政策の願い③TPP・農業政策の願い④憲法・安保法制についての願い⑤若者の願い⑥子育て世代の願い⑦高齢者の願い、がそれぞれ述べられた。この「私の願い」に応えて民進党、社民党、共産党、自由党の4野党代表が発言と討論を行ない、コーディネーターの佐々木寛さん(市民連合@新潟共同代表)提起の「基本的には野党統一に向けて努力していく」ことが4党代表、参加者で確認された。(1月11日)

参院選をいかにたたかうか 野党共闘をもとめる県民集会

1月22日、厳しい天候の中200人を超える参加者で開催された。

主催者あいさつで「トランプ現象は安倍政権の風景だ。『野党共

闘』は極めて重要な。引き続き取り組みを強化しよう」と佐々木寛さんは力説した。

このあと、「アベ政治を許さない」として大沢真理さん(東京大学社会科学研究所教授)が分かりやすいグラフを多用して講演した。

アベノミクスでは、社会保障の機能強化の方向性が希薄だ。「男性稼ぎ主」を前提にする生活保障の「1970年モデル」から、「21世紀(2025年)モデル」に、機能強化が必要。アベノミクスは「男性稼ぎ主」型の悲惨な現実を見ていらない。日本の税・社会保障制度は、機能低下というより逆機能している。人口減少社会で、働くことや子どもを生み育てることが、社会・経済政策によって罰を受けるという超不合理、社会の衰退が起こっている。

最後に、「アベ政治を許さない厳しい現状を確認した。

大沢さんは、「ぜひ、新潟から野党共闘を!」と講演を結んだ。つづいて農業、自治体現場、教育現場(新高教組員)や大学教授など、地域・分野からの発言で、あらゆる勢力の大結集を果たし、自公と補完勢力を少数派に追い込み、憲法がいきる新しい政治の展望を開く

講師の大沢真理さん

安倍首相は、総務省の全国消費実態調査の所得データで「貧困率が下がった」と評価するが、低所得者の把握度からも従来からOECDに提供してきた

厚労省の国民生活基本調査を使用するべきで、それによれば決して下がっていない。

アベノミクスにより、実質賃金は低下し、貧困率は最悪となり、非正規雇用比率が急上昇した。



(石野公久)

「傷兵とともに空襲に遭つて②」

香田 光 (83) (長岡支部)



にこぎつけました。

病院は、栄養失調で全身ふくれ

あがつた患者や、黄色い顔のマラ
リヤ患者、または赤痢や腸チフス
といった伝染病患者で、すぐいつ
ぱいになりました。また、不発焼

夷弾が思わずころにまだ残つて
いて爆発して重症を負つた人が担
ぎ込まれることも再々ありました。

貨車が通りすぎて行きました。
駐軍が入つてくるだろうというこ

とで、すでに女性の姿はなかつた
ほどでしたから、私たちは不安な

一夜を過したあと、最後の11人の
人たちと固く手を握りあい、お互

の無事を祈つて涙の別離をし、長

岡に帰りました。

こうして一人
残らず患者のい
なくなつた病院

の職員たちは、
毎日僅かばかり

の芋やドングリ
粉のパンで空腹

をまぎらわせ、
飲む水もない残

連合軍の陵辱か
ら身を守るため

の必死の擬装で
あつたのだそう

をやつした女の
人もいました。

引あげの途中、
連合軍の陵辱か
ら身を守るため

の必死の擬装で
あつたのだそう

です。

南方から、か
ろうじて生きの
びて帰つた先輩
は、収容所に入
れられていると
きに、同胞が戦
犯として処刑さ

れ穴に投げ込まれるズシンという
音を何度も耳にしたことや、行軍



第2次大戦中ポスター
赤十字



焼け野原となつた長岡市内(戦災資料館資料)

8月下旬、帰郷療養の指令があ
つて、傷兵たちは、重症の11人だ
けを残し、ようやくそれぞれの家
族のもとへと還つて行きました。
松葉杖にすがつたり、両腕を前に
突き出した状態であつたりの傷ま
しい体に、せめてもの晴着のま新
しい白衣をまとつて…。

9月に入つて間もなく、残された11人の重症者は担架のまま、石川県の山中海軍病院に移送され
ことになりました。移送途中長岡駅では焼け出された街の人たちに混つてホームのコンクリートの上
て漸く診療開始

8月15日、戦争は終結しました。
終戦を告げる天皇陛下の放送に傷
兵たちは声をあげて泣きました。
軍刀を振りかざして自決しようと
した将校もいたと後に聞きました。
無条件降伏なのだから、男子は種
だやしに殺されるだろうし、若い
女性は略奪されるだろうと語られ、
そのときがきたら私たちは自決し
ようと真剣に話し合いました。

8月15日、戦争は終結しました。
終戦を告げる天皇陛下の放送に傷
兵たちは声をあげて泣きました。
軍刀を振りかざして自決しようと
した将校もいたと後に聞きました。
無条件降伏なのだから、男子は種
だやしに殺されるだろうし、若い
女性は略奪されるだろうと語られ、
そのときがきたら私たちは自決し
ようと真剣に話し合いました。

8月15日、戦争は終結しました。
終戦を告げる天皇陛下の放送に傷
兵たちは声をあげて泣きました。
軍刀を振りかざして自決しようと
した将校もいたと後に聞きました。
無条件降伏なのだから、男子は種
だやしに殺されるだろうし、若い
女性は略奪されるだろうと語られ、
そのときがきたら私たちは自決し
ようと真剣に話し合いました。

8月15日、戦争は終結しました。
終戦を告げる天皇陛下の放送に傷
兵たちは声をあげて泣きました。
軍刀を振りかざして自決しようと
した将校もいたと後に聞きました。
無条件降伏なのだから、男子は種
だやしに殺されるだろうし、若い
女性は略奪されるだろうと語られ、
そのときがきたら私たちは自決し
ようと真剣に話し合いました。

8月15日、戦争は終結しました。
終戦を告げる天皇陛下の放送に傷
兵たちは声をあげて泣きました。
軍刀を振りかざして自決しようと
した将校もいたと後に聞きました。
無条件降伏なのだから、男子は種
だやしに殺されるだろうし、若い
女性は略奪されるだろうと語られ、
そのときがきたら私たちは自決し
ようと真剣に話し合いました。

(完)

【活動日誌】・よみ描

■事務局会議（11月2日）10月2日、上越市で開催の北プロ巡回碁大会の経験に学び、第41回北プロ代表者会議の日程を、従来の1泊2日から日帰りで上越市にて開催することに決定、他県の反応は？

■編集会議（11月2日）「通信125号」の全体構成を検討 ■事務局会議（11月9日）新高教からの「柏崎市長選竹内英子候補推薦・支援」要請を了解。「基地のない沖縄『全國統一署名』」は短期間の取り組みであることから、前例にならって会員に個別要請することに決定 ■事務局会議（11月16日）「通信125号」初校にいつもの緊張 ■事務局会議（12月1日）「通信125号」発送業務。発送数の減少を案じるも、手配りに当たる会員の労を想うと、例年にない少雪に安堵感増 ■12・8不戦を誓う市民の集い「日本軍『慰安婦』問題、記憶されない歴史は繰り返される」講師・梁路子さん（韓国挺身隊問題対策協議会チーフ長） ■事務局会議（12月14日）2017年度活動計

など協議。来局した「高陽荘」関沢支配人と2月下旬開催の北プロ代表者会議の最終打ち合せ ■第5回憲法学習会（12月1日）「ブラック企業と派遣労働問題」講師・今野晴貴さん（岩波新書『ブラックバイトの学生が危ない』の著者）。進路指導担当の新高教組合員の姿も ■事務局会議（1月11日）役員選考委員会担当の中村副会長の出席を得て、2017～2018年度新役員の選考などについて協議 ■新高教旗開き（1月13日）米山知事もお祝いに駆けつける ■生涯学習委員会（1月18日）前年度実施企画の総括と新年度企画の検討 ■衆院選をいかにたたかうか、野党共闘を求める県民集会『アベ政治をゆるさない！いまこそ市民と野党の共同』講師・大沢真理さん（東大教授） ■役員選考委員会（2月1日）次期役員選考の日程・業務について ■第66次日教組全国教研集会全体会（2月3日）新潟市内で5日まで、新潟市内の開催は2回目 ■ゆたかなふるさとをくり出した新潟知事選の勝利（2

月4日）『新しい市民政治の胎動』講師・佐々木寛さん（市民連合@新潟共同代表）、『沖縄から新潟へ、前進する自治体と地域経済の展望』講師・岡田知弘さん（京都大学教授）。市民が生み出した米山知事の政治資金団体設立に協力を

（木村昭雄）

76

事務局へのたよりなど

◆通信125号庄内探訪の星野さんの手記、深い教養に基づき楽しく読み返しております。地元出身の星野さんならではの力の入りようでした。

（新聞掲載稿）

いずれの資料も事務局に置いてありますので、希望の方はお申し出を！

私も熊野古道、白神山地他に参加させて頂き、大変お世話になりました。生涯学習委員会の旅は事務局のお骨折りにより、学習等旅の楽しさの塩梅がほどよく、まさに学楽の旅になりました。

◆2016年12月22日に発生した糸魚川大火においては、147棟が被害を受けました。事務局でも会員の被災を察しましたが、不幸中の幸いで会員の被害はなかったと把握しています。

何か会員に関する情報がありましら、事務局にご一報を。

池田捷夫（柏崎支部）

◆新発田村上支部会員の貝沼武志さんが事務局を訪れ、「村上市の『赤ひげ塾』で整体師として仕事をすることになった。退職者の会でも希望があれば整体体験等に協力したい」と申し出がありました。連絡先は090（1932）13

※告知等

◆2017年度県委員会

期日||6月7日(水)

会場||高校会館 3Fホール

日程||13時～15時半

押しつけ撤回を求める全国統一署名
会員各位のご協力に感謝します。
1月25日現在で、73人(348
筆)の提出を受け、日退教に送
付しました。

◆2017年度総会

期日||6月28日(水)

会場||新潟会館

日程||受付12時～12時半

総会12時半～14時

懇親会14時～16時

懇親会費||2000円

参加態様||代議員

オブザーバー

※詳細は通信127号に掲載

◆来年度の生涯学習委員会企画

①地域探訪

日程||5月24日(水)～25日(木)

方面||新津・阿賀野方面

※詳細は同封チラシに掲載

②研修旅行

日程||10月18日(水)～19日(木)

方面||秋山郷、中津川発電所など

※詳細は通信128号に掲載

団体全国大会に今年度も3人を

送り出したが、初段以下の部で有坂勝さんがあわや優勝という成績を上げた。準優勝の真実について

◆沖縄県民の民意尊重と、基地の押しつけ撤回を求める全国統一署名

会員各位のご協力に感謝します。

1月25日現在で、73人(348
筆)の提出を受け、日退教に送

付しました。

◆新会員加入の取り組み

引き続き、過去の未加入者に対する加入取り組みにご協力を。

加入見込み者の情報提供を事務局まで!

組」を牽引してきた小山さんは、

退職後も政治活動に、地域の活動に、芸術文化の保護にと元気に活動している姿がよく分かる。

昨年は、参院選、知事選と、新しい市民運動が開花した。年明けとともに、衆院選に向けた活動が次々とスタートしている。現状を見れば自民一強で、「市民と野党の共闘を!」進めなければならぬことは自明の理だ。

今年度会費未納の方は、今年度中に納入を!

編☆集☆後☆記

3月号トップの記事は2年前から、各支部の同好会活動を紹介してきたが、今回は佐渡支部である。天候や渡船の時間に左右されるために全県の活動には参加しにくい。さらに支部は広域である。そんな佐渡支部ならではの活動に学びたい。

「リレートーク」は香田光さんの2回目。ここに出てくる山中海軍病院は、1938年に海軍が設立した病院。近くのげんじ山の山復には地下壕が建設され、手術室や薬品庫、倉庫、避難所として使用された。他にも、病院長官舎地下壕、職員用防空壕など、3つの海軍用地下壕があるが、どの地下壕もすべて70人あまりの朝鮮人労働者によって順次掘られたといふ。(「山中海軍病院地下壕概要」加端忠和による)

日教組の全国教研が新潟を会場に2月3日から3日間、開催された。右翼の抗議活動が警戒された。右翼の抗議活動が警戒された。

報告してもらった。

「この人はいま」は、元高教組委員長の小山正明さんから近況を報告してもらつた。「闘う高教組」を牽引してきた小山さんは、

退職後も政治活動に、地域の活動に、芸術文化の保護にと元気に活動している姿がよく分かる。

昨年は、参院選、知事選と、新しい市民運動が開花した。年明けとともに、衆院選に向けた活動が次々とスタートしている。現状を見れば自民一強で、「市民と野党の共闘を!」進めなければならないことは自明の理だ。

記念講演は山口二郎さん(法政大学)が「民主主義と政治教育」として話された。教育の役割については、「校内では具体的な政治活動には触れず、『事実と虚構の区別、虚構や偏見を持つ人間の弱さ、事実の前に謙虚であること』を教えることだ」と話されたことに、胸のつかえが下りた気がした。

(内山)

会員訃報

謹んで哀悼の意を表します。

2012年

小方 光夫さん

(長岡支部) 12.13

西田 幸次郎さん

(三条加茂支部)

飯塚 良彦さん

(新潟支部)

池上 孝治さん

(長岡支部)

安達 弘さん

(柏崎支部)

11.28
94歳11.24
79歳10.20
87歳11.28
12.18